

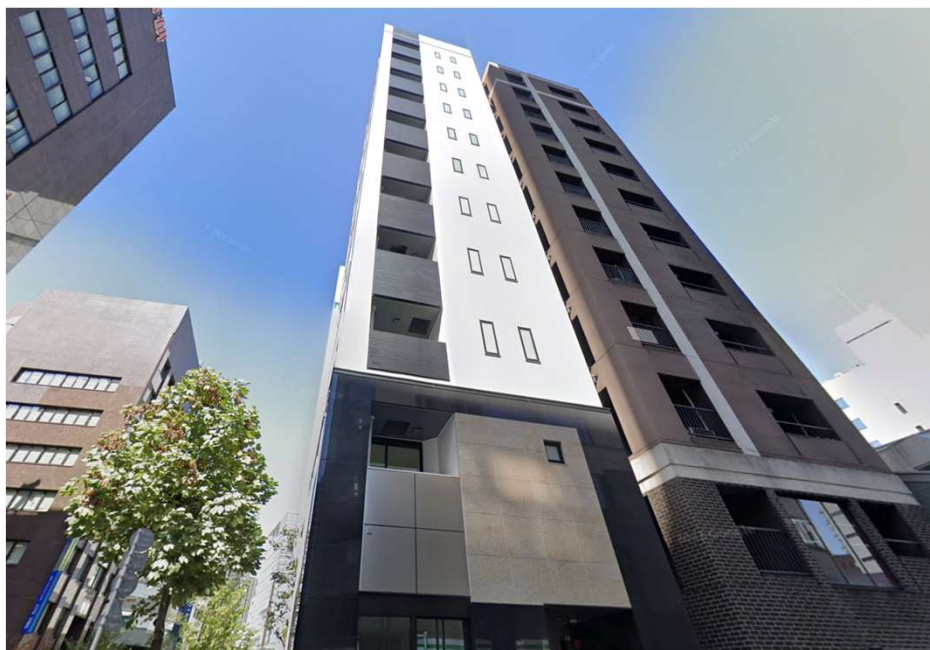
SKILL UP Inc.

DX化支援研修サービス

生成AI定着編



● 会社概要



株式会社スキルアップ

- ・会社名：株式会社スキルアップ
- ・所在地：〒104-0061
東京都中央区銀座1-12-4
N&E BLD.7F
- ・事業内容：教育訓練事業・DX化支援研修サービス事業
人材育成に関する講演会、企業内研修等の企画、
制作及び運営
- ・資本金：100万円
- ・設立：2024年12月2日
- ・ホームページ：<https://skillup.co.jp/>

01.提案の概要



DXとはデジタルトランスフォーメーション（Digital Transformation）の略で、
デジタル技術を社会に浸透させて人々の生活をより良いものへと変革することを指します。

●本プログラムのポイント

① AI活用とビジネス基礎力が同時に身につく

- ・ツールの使い方だけでなく、情報整理・会議運営・業務設計・思考法などの「仕事の基本」も並行して学べる構成。
- ・AIスキルとビジネス基礎力が自然と結びつき、実務で成果につながる。

② 現場に“定着する”AI活用を学べる

どれだけ優れたAIでも、使われなければ意味がありません。

本コースでは、「選ぶ・使う・育てる・定着させる」という一連の流れを理解し、現場で継続利用されるAI活用の仕組みづくりを習得できる。

③ 情報・業務を整理し、生産性を最大化する思考が身につく

Notionでの情報構造化や、自動化すべき業務の見極めなど、“仕組みで仕事を楽にする”能力を育てる。個人だけでなく、チーム全体の生産性向上につながる視点を習得。

④ AIを「安全に・賢く・戦略的に」使いこなす力が身につく

AIの仕組みや特性を理解し、適切な指示設計やリスク管理まで学べる。NotebookLMやChatGPTなど生成AIを“思考の相棒”として使いこなし、意思決定や創造的業務の質を高めることができる。

● はじめに

本コースは、「生成AIを正しく理解し、業務に根付かせ、成果につなげる」ために必要な知識・スキル・思考法を、ストーリー形式の学習体験として習得できるよう設計された研修プログラムです。

単なるツールの使い方にとどまらず、

- ・ AIをどのように選び、使いこなし、育てていくか
- ・ 情報をどのように整理し、チームで共有し、生産性につなげるか
- ・ 自動化すべき業務をどう見極めるか
- ・ AIとの協働を通じて、どのように仕事を進化させていくか

といった、ビジネス現場で必ず必要となる思考とスキルを総合的に身につけられる構成になっています。

また各章では、生成AIの活用と並行して、映像制作・会議運営・情報設計・業務設計といった仕事の基礎力も自然に伸ばせる内容となっています。

AIスキルとビジネス基礎力が同時に育つ設計により、現場で実践しやすく、即効性の高い研修です。

ゴール

本コースを修了することで、受講者は「AIを理解し、活かし、共に成果をつくる人材」へと進化します。

さらに、仕事の進め方、情報整理力、コミュニケーション、自動化設計、思考の構造化

といった業務の基礎力も総合的に向上し、

部署・チーム全体の生産性向上と、継続的なAI活用文化の定着につながります。

生成AI定着編で学ぶAI

ChatGPT／NotebookLM／DALL-E／Gemini／Midjourney
Adobe Firefly／HeyGen／Sora／Suno／Voicepeak／Mapify
Napkin AI／イルシル／Canva／CapCut／Premiere Pro
Notta／ChatGPT／Claude／Gemini／tl;dv／NotionAI



● なぜ今、AI研修なのか

01. ChatGPTの登場

この1～2年で生成AIの利便性が圧倒的に向上しました。

02. デジタル人材育成

デジタル人材の育成は、今や企業にとって最重要課題です。

03. 国の支援

国は500億円規模の予算を投じて、人材育成を支援しています。





● ご利用企業例

AIを使っているが活用に不安

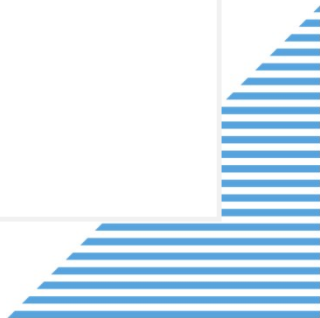

主に複数のAIツールの掛け合わせについて学びます

最近、業務が忙しく余裕がない

AIで業務効率化し、時間とリソースを最大化

現場で役立つAIスキルを習得したい

実践AIスキルを短時間で習得し即戦力に



A stylized illustration of a woman with reddish-brown hair in pigtails, wearing a yellow shirt and a black skirt. She is holding a laptop and looking at the screen. Around her are several circular icons connected by dashed lines, representing various digital and technological concepts: a monitor, a smartphone, a person icon, a house, a globe, a person icon, a smartphone, a person icon, a monitor, a brain with 'AI' and circuitry, and a house.

業務効率化から動画制作まで、AIの便利さを実感していただける内容となり

手軽に学べて、すぐに実践できる、そんなプログラムをご用意しています。

● 研修内容

単に**生成AIを学ぶ**だけで終わらず、**自分の仕事にも活かせる！**という実感を持ち帰ることが可能です。

わかりやすい内容構成

共感もてるストーリーの採用により、AI活用のイメージが伝わり、実践で使える

目的別に選べるコース

実務で活かせるスキル習得のため、目的別に最適コースを用意

直感型LMS

多くの受講者様から直感的で分かりやすいと高く評価されており、安心して利用できる

生成AI定着編

主に学び、習得できること

- ・ AI活用とビジネス基礎力が同時に身につく
- ・ 現場に“定着する”AI活用を学べる
- ・ 情報・業務を整理し、生産性を最大化する思考が身につく
- ・ AIを「安全に・賢く・戦略的に」使いこなす力が身につく

本研修の ストーリー部分の特徴

収録ストーリー概略

本コースは、AI活用・業務効率化・情報設計・リスク管理を横断的に学び、AIを“現場で使える力”として定着させるための総合実践型プログラムです。

● 構成の工夫

従来の研修課題

内容が硬すぎる

頭に入っていない

活用シーンを想像できない

当社のDX化支援研修サービス

興味喚起

疑似体験

実体験

発見・想像

一般的な研修でありがちな飽きやすい、活用につながりにくいといった課題を解消するため、受講者が実際の活用イメージを描きやすい工夫を随所に取り入れました。結果として、楽しみながら自然にスキルの応用力が身につく内容となっています。

● 学ぶだけでなく「自分の仕事に活かせる！」を実感できるストーリー



そして、生成AIをどう使えば業務に役立ち、さらに組織に定着させられるのか——その道筋を一緒に考えていきます

難しい理屈だけでなく、すぐに試せるヒントもたくさん紹介していきますからね！



生成AIは万能と思い込んでしまっていたのが原因だったかもしれません。

ちょっとした工夫でAIとのやり取りがスムーズになるんですね。



● 研修カリキュラム

■ 全6章構成

■ 標準学習時間：約11時間30分

1章	2章	3章
<p>【章の目的】</p> <ul style="list-style-type: none">・最新の生成AIを活用した映像制作の基本を学ぶ。 <p>【学べる事】</p> <ul style="list-style-type: none">・映像（動画・画像）を活用し業務にどのように活かせるか複数の事例とともに身につけられます。	<p>【章の目的】</p> <ul style="list-style-type: none">・議事録系生成AIを正しく理解し、効果的に活用するための基本を学ぶ。 <p>【学べる事】</p> <ul style="list-style-type: none">・議事録を作る目的含め、Nottaなどのツールを活用した効率化、AIの効果を最大化する方法を身につけられます。	<p>【章の目的】</p> <ul style="list-style-type: none">・チームの生産性を「Notion」を活用して最大化するための情報活用方法を学ぶ。 <p>【学べる事】</p> <ul style="list-style-type: none">・Notionを活用した情報をまとめてつなげる方法を理解し、チームの生産性を高める情報管理術を身につけられます。
4章	5章	6章
<p>【章の目的】</p> <ul style="list-style-type: none">・ChatGPTの実業務への定着方法とその業務設計方法を学ぶ。 <p>【学べる事】</p> <ul style="list-style-type: none">・ChatGPT×業務の自動化（マクロ）を通じて、基本的な業務設計を、併せて自動化に伴うリスク管理を身につけられます。	<p>【章の目的】</p> <ul style="list-style-type: none">・ChatGPTの仕組みと特性を理解し、思考を拡張するパートナーとして活用する方法を学ぶ。 <p>【学べる事】</p> <ul style="list-style-type: none">・ChatGPTを正しく使いこなし、仕事を加速させる相棒へ育てるための考え方と活用スキルを身につけられます。	<p>【章の目的】</p> <ul style="list-style-type: none">・NotebookLMを、自分だけのノートとして活用できるよう、セキュリティ面の説明をしっかりと加え、安心して活用する方法を学ぶ。 <p>【学べる事】</p> <ul style="list-style-type: none">NotebookLMの活用事例と、登録する資料によって回答がどう変わるかを理解し、将来的な活用イメージまで掴めます。

● LMS機能付きプラットフォームについて

※ 直感的に操作が可能なプラットフォーム設計・受講を完了した証として、修了証明書が発行されます。

01

直観的に分かりやすいデザイン

お客様からも「直観的に分かりやすい」という評価を多数いただいています

02

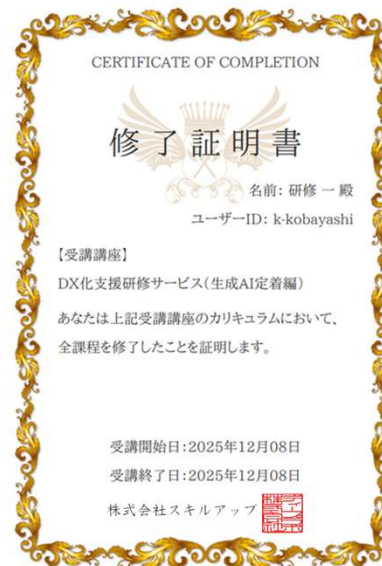
結果の管理

受講者ごとの学習進捗はもちろん、視聴日時の記録をCSVデータで出力が可能です

03

飛ばし見防止機能付き

受講者にしっかり学んで頂くため、初回のみ飛ばし見防止が作動する設計です

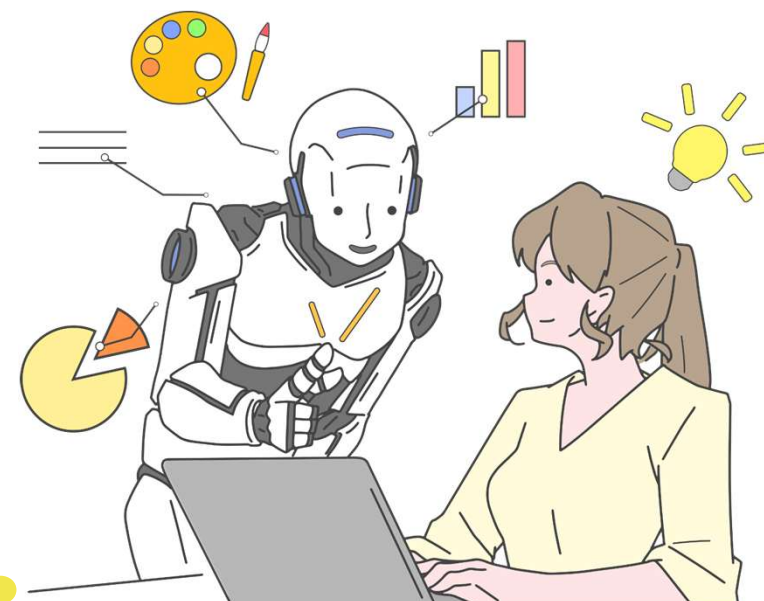


修了証イメージ



プラットフォームイメージ

03. サービス料金等



実際のサービス料金、助成金の利用や流れについてご説明いたします。

● サービス料金（受講料金）：生成AI定着編

AIの利活用に特化した研修をパッケージ化し
LMS機能（学習管理システム）を有した
eラーニング動画形式です

動画視聴後は日常業務にAIを取り入れて
取り組む事が容易となり、貴社の業務効率化
を強力にバックアップします

- 全6章構成
- 標準学習時間：約11時間30分

1人：33万円（税別）



● 助成金について

対象の助成金：
人材開発支援助成金
事業展開等リスクリング支援コース

助成金を活用することで、研修費用の負担を最大75%
軽減。企業がAI人材育成に取り組む絶好のチャンスです。

01. 助成金の対象

新たな商品サービスの提供や新分野進出、DX化による業務効率化が対象

02. 年間最大助成額

1 事業所あたり 1 億円

03. 助成率

中小企業75%、大企業60%と高い助成率

04. 従業員1人あたりの経費助成限度額

研修10時間～100時間の場合、中小企業30万円、大企業20万円

● 助成金について

助成率・助成額について

助成金の活用

厚生労働省の人材開発支援助成金一事業展開等リスキリング支援コースの申請が可能

研修費用の最大75%が助成金として支給されるため、実質的な費用負担を大幅に軽減できます。

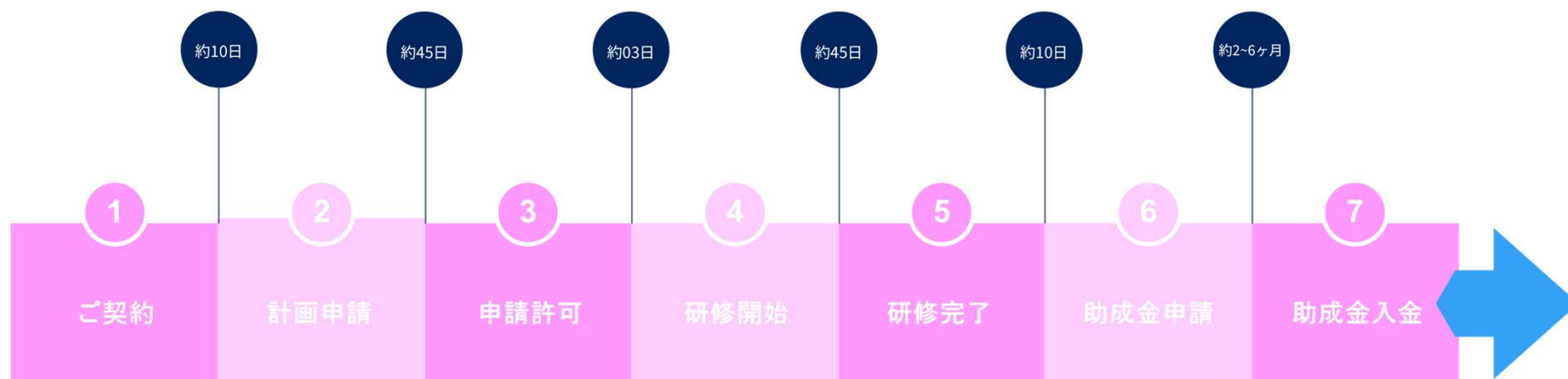
助成金未利用時は1人33万円（税別）



※ 大企業は最大60%の助成となります (-198,000円)

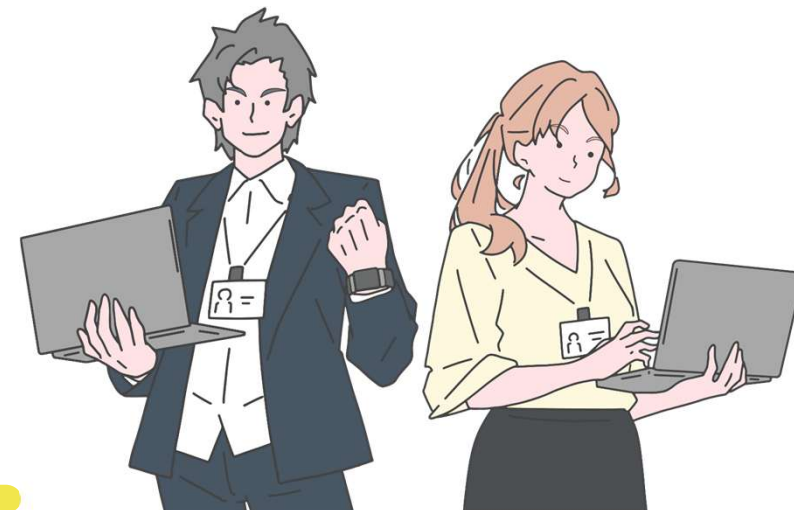
● 助成金について

ご契約から助成金入金までの流れ





THANK YOU.



ご清聴いただきありがとうございました。

貴社のDX化推進のお力になれば幸いです。

